

CS こひつじ科礼拝式次第

2022年1月23日 午前9時30分

2022年度年間テーマ：「イエス様の祈り『主の祈り』によって、祈ることを身につけよう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

3, きよいあさあけて（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ マタイによる福音書6章9節～13節

だから、こう祈りなさい。

『天におられるわたしたちの父よ、
御名があがめられますように。
御国が来ますように。
御心がおこなわれますように、天におけるように地の上にも。
わたしたちに必要な糧を今日与えてください。
わたしたちの負い目を赦してください。
わたしたちも自分に負い目のある人を赦しましたように。
わたしたちを誘惑に遭わせず、悪い者から救ってください。』

おはなし 「御名をあがめさせたまえ」

五十嵐美代枝先生

今日は主の祈りの第一番目の祈りの言葉「御名（みな）があがめられますように」をいっしょに学びたいと思います。

「御名があがめられますように」の御名とは神さまのお名前のことです。ですから御名とは神さまのことをあらわしています。

「御名があがめられますように」とは、「神さまがあがめられますように」「神さまがほめたたえられますように」という意味です。そのことが、主の祈りの最初の祈りだということをよく覚えておきましょう。わたしたちは真（まこと）の神さまを信じ、祈り、讃美をして生きること、神さまをほめたたえて生きることが一番大事なことだと言うことをここから学ぶことができます。

わたしたちはどうしても自分のことが第一になってしまいます。ですから、お祈りの時もそうです。「神さまどうか〇〇のようになりますように。」とか「神さま〇〇から守り、助けてください。」などなど、自分のお願いごとをするお祈りになってしまいます。そうではなく、主の祈りのように第一に神さまをあがめ、神さまをたたえる祈りからはじめましょう！聖書には、神さまはわたしたちに必要なことやわたしたちの願いはすべておわかりで、祈る前からご存知ですとあります。わた

私たちの望みを神さまはもうご存知ですから何の心配もありません。

ですから、素晴らしい神さまを最初にたたえる祈りをするのが大切なことです。

わたしたちの救い主イエスさまは、お祈りのお手本としてこの主の祈りを教えてくださいました。そして主の祈りを祈り続けなさいと言われました。神さまを信じて教会に通い、神さまを礼拝し、讃美し、祈り、この主の祈りを祈り続ければ、神さまのお力により自分中心の生き方から神さま中心の生き方へと変えられていきます。そして神さまを第一とする生き方ができるようになります。わたしたちにはとてもむずかしいことですが、神さまの力とお守りの中、神さまを第一とし、神さまをほめたたえて生きる者となれるように共に祈り求めて歩んでいきましょう！

それから、もっと多くの人たちが神さまを信じることができるようにも祈っていきましょう！神さまを信じて救われる人が多くなることは素晴らしいことですし、そうすれば、御名をあげめる人が増えて、神さまを讃美する声、ほめたたえる声が大きくなるからです。

子どもと親のカテキズム 一神さまと共に歩む道一

問90

「御名をあげさせたまえ」では、何を祈り求めるのですか。

答え

私たちの生活のすべてを通して神さまの栄光があらわされ、すべての人が神さまのお名前をあげ、ほめたたえるようになることを祈り求めます。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

37、てをあわせ (こどもさんびかをお用ください)